令和6年度 アンケート調査の報告書

目的: 法人運営への参考及び運営改善等を目的とする

対象期間: 令和6年秋~令和6年度末

実地対象: 放課後等デイサービス職員及び、ご利用頂いている保護者様対象

調査方法: アンケート用紙を配布

調査結果: 調査結果は下記の通りです

放課後等デイサービス自己評価表

放課後クラブすっぱぁ(管理者・職員用)

環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など		
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			\circ		室内は狭いが、毎日外活動なので問題ない。		
職員の配置数は適切であるか		0			職員1人あたり1~2人の利用者の担当のため、 大幅に上回る配置である。		
事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切に なされているか			0		現在は必要とする利用者はいない。		
業務改善							
業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか		0			毎日の朝礼の他、チームラインを活用して 多くの職員に共有できるようにしている。		
保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して 保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		\circ			年に1回アンケート調査を実施し、 業務改善の参考にしている。		
この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか		\circ			HPで公開している。		
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に つなげているか				0	現在は行っていない。		
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		0			地域の勉強会等に参加をしている。		
適切な支援の提供							
	子供と保護者のニーズや課題を客観的に イサービス計画を作成しているか	0			保護者と相談支援専門員からの情報も含め、 年2回の個別支援計画書を作成している。		
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメント ツールを使用しているか			0		決まったツールは無いが、日々の記録は 毎日行っている。		
活動プログラムの立案をチームで行っているか		0			子どもたちの年齢も考慮し、複数職員の意見も 参考にしながら活動内容を決めている。		
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		0			複数の職員の意見を取り入れている。		
平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して 支援しているか		0			子どもの状況を見ながら、随時支援内容を 検討・支援を行っている。		
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて 放課後等デイサービス計画を作成しているか		0			個別活動から集団活動に移行していくように 支援計画書の更新を行っている。		
支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援 の内容や役割分担について確認しているか		0			毎日朝礼を行っている。朝礼に参加していない 職員にも内容を伝えている。		
支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援 の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか			0		職員から申し送りがあった際には、次の日の 朝礼時に共有を行っている。		
日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・ 改善につなげているか		0			子どもの利用後にその日の担当の職員が ケース記録の記入をしている。		
定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの 必要性を判断しているか		0			個別支援計画書の更新前に、保護者と職員から 聞き取りをし、判断をしている。		
ガイドラインの総則の基本》	舌動を複数組み合わせて支援を		\circ		ガイドラインに沿っての支援を心がけている。		

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に	0			施設長などの責任者が参加している。
精通した最もふさわしい者が参画している				
学校と情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻				各学校の連絡会に参加をしている。
等)、連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に	\circ			スケジュールに不明点がある場合は、
行っているか				学校に問合せをするようにしている。
医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と			\bigcirc	 現在は医療的ケアが必要な利用者はいない。
連絡体制を整えているか				WERE WILLIAM STATES OF STA
就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援	\bigcirc			相談支援専門員から情報提供をいただいている。
事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス				
事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等	\circ			情報提供依頼があれば、都度対応をしている。
しているか				
児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携		\circ		必要に応じて検討をする。
し、助言や研修を受けているか)		の女に//U U C (大百) と y る。
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する	\circ			外出時や地域のイベント等で一緒に遊ぶなど
機会があるか				交流の機会を作っている。
(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		\bigcirc		案内があれば、参加するよう心がけている。
日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や				毎日の送迎時に保護者とお話をするようにして
ロ頃かりすどもの状況を味護者と伝えめい、すどもの光達の状況や 課題について共通理解を持っているか	\circ			おり、子どもの近況を共有している。
				わり、」ともの延兆を共有している。
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・		0		相談があれば支援を行っている。
トレーニング等の支援を行っているか				
保護者への説明責任等			ı	T
運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行って	\circ			新規利用契約時に行っている。
いるか				
保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言	\circ			職員間で共有を行い、少しでも早く助言や
と支援を行っているか				支援を行えるようにしている。
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、			\circ	現在は実施していない。
保護者同士の連携を支援しているか				
子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに 子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応				苦情があった場合、速やかに共有をし、施設長、理
すともや休設省に周知し、 占頂がめつに場合に迅速かつ週別に対応 しているか	0			事長が中心となり、丁寧な対応を心がけている。
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を				ブログ更新、年4回の会報発行、
子どもや保護者に対して発信しているか	\circ			毎月スケジュールをご家庭に配布している。
				日々、個人情報の取扱いについて職員に
個人情報に十分注意しているか	\circ			伝えている。
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮は				その日の出来事など、できるだけ詳しく
しているか	0			伝えるように心がけている。
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を				Arrive
図っているか			\cup	今年度は行っていない。
非常時等の対応				
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを				
策定し、職員や保護者に周知しているか	\circ			年に1回、新年度になったら見直しをしている。
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を				地震や津波など、様々な想定で行っている。
行っているか	\circ			避難場所も教えている。
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を				社内ミーティングや朝礼で確認のほか、支援中
しているか	0			も職員間で声を掛け合っている。
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に				必要性があると判断した子どもについては、
決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課	\circ			保護者に同意を得ている。万が一行った場合は
後等デイサービス計画に記載しているか	<u> </u>			速やかに保護者に報告するようにしている。
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応				現在、指示書が必要な利用者はいない。
がされているか				保護者からの申告には、対応している。
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか				その日の担当職員にヒヤリハットを